

校長だより 令和2年10月15日

島根県立大東高等学校
校長 田根 衛

その22



～ 新しい生活様式へ ～

【1】外出時のマスク着用はかなり定着していると感じます。また、どこのお店のレジも一定の距離をとって並び、お金の支払いは非接触です。また、テレビ番組ではリモート出演やアクリル板の仕切りなどがあって、新型コロナの影響で世の中は随分変わってきたと感じています。

大東高校も体育館や武道場に大型扇風機を置き、体育館更衣室には換気扇を取り付けました。またトイレの水道の蛇口を非接触型に交換(写真右→)しました。さらに、コロナ関連ではありませんが、トイレの部分的な洋式化も10月上旬に工事が終わりました。(写真↓)

学校の設備も少しずつ変わっています。



トイレの蛇口はセンサー付きの自動水栓になりました。



今年、洋式に替えたトイレにはウォシュレットが付いています。

【2】7月からレジ袋が有料となり、コンビニで弁当などを買うときや家庭の生ゴミを捨てる時に、改めてレジ袋の有用性に気づかされています。必要があってレジ袋を購入しなければならないときには、「なぜ全国一斉に有料になったんだっけ？」と記憶を辿ったりします。

生活様式に限ったことでなく、従来のものから新しいモノや制度へ変更される時は、それが浸透し定着してくると、そもそもの目的が何だったかを、ついつい忘れがちになります。

マスク着用は定着しましたが、「そもそも何のためだっけ？」とならないよう、咳エチケットや手洗い、手指消毒、3密回避などの意識も持ち続けたいものです。